

星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン(案) に対する市民意見募集結果について」

保土ケ谷区では、まちづくりの基本的な考え方を示した「まちづくりガイドライン」の作成にあたり、令和2年9月にガイドライン(案)を公表し、市民意見募集を実施しました。市民の皆さまから貴重なご意見、ご提案等を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての本市の考え方をまとめましたので、次のとおり公表します。

1 実施概要

意見募集期間	令和2年9月28日(月)から10月30日(金)まで
意見提出方法	郵送、FAX、電子メール、電子申請システム
ガイドライン(案)、概要版の公表場所	<ul style="list-style-type: none">・保土ケ谷区区政推進課・区内各地区センター・市役所市民情報センター・都市整備局地域まちづくり課・保土ケ谷区ホームページ (星川駅周辺の総合的なまちづくりガイドライン)

2 実施結果

提出者数	19名
提出方法	郵送(1名)、FAX(3名)、電子メール(10名)、電子申請システム(5名)
意見数	31件

3 提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

ご意見の分類と反映状況

分類	件数	番号 No.
(1) ご意見の趣旨が改定素案に(一部)含まれていると考えられるもの	4件	1~4
(2) ご意見を反映したもの	2件	5~6
(3) 今後の参考とさせていただくもの	7件	7~13
(4) 関係機関と情報共有するもの	15件	14~28
(5) 計画にご賛同頂いたもの	3件	29~31

分類別のご意見の概要と意見に対する考え方

(1) ご意見の趣旨が素案に（一部）含まれていると考えられるもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
1	26 37	高架下はある程度イベントなどが開催できるスペースを確保し、地域のお祭りが新たにそこでできるようにしてほしい。若い世代の地域の関わり、関心、参加を促すためにお祭りはとても有効で町の中心で行うことに意味がある。	頂いたご意見も踏まえ、P26 分野別の考え方「5-1 土地利用」及び P37 分野別の考え方「5-4 都市の魅力・活力・防災」の中で対応策を検討したいと思います。今後の高架下の活用については事業者と情報共有させていただきます。
2	32	駅に自転車で来て食事をしようとしても「気楽」に自転車を置く場所が無い。ほんの 5 分、10 分の用事に自転車や車を置く施設が無い。	駐輪スペース整備については頂いたご意見も踏まえ、P32 分野別の考え方「5-2 交通環境」で対応策を検討したいと思います。頂いたご意見は関係機関と情報共有させていただきます。
3	30	保土ヶ谷区役所をはじめ、図書館、公会堂などへの接続に大変不便をきたしている。相鉄バス西原住宅～和田町駅を利用しているが、現在は和田町駅前が終点となっており、そこから区役所へ行くのに相模鉄道線に乗り換えなければならない。今回の交通環境の整備に伴い、バス路線の星川駅への乗り入れをぜひ実現してもらいたい。これはバス会社の所轄となると思うが多くの住民の希望として会社にも申し入れ、実現を図ってほしい。	P30 分野別の考え方「星川駅の交通結節機能の強化」の「踏切解消や駅前広場・周辺道路の整備を踏まえたバス交通の利便性向上」のご意見として承りました。今後の検討についてはバス事業者と情報共有しながら進めてまいります。
4	32	公共交通は、「優先」かも知れないが、車で来ても駐車するところがない。バスやタクシーが「優先」され、大部分を占領している。 スーパーの駐車場が、来店者の車が自由に出入りすることで人が集まっているように、無料の駐車場を駅周辺にしっかり造ること。そうすれば人・物・お金が集まって来る。	店舗併設の駐車場等については、「横浜市駐車場条例」により、路上駐車の解消や道路交通の円滑化を目的として、規模に応じ設置が定められております。駐車場の適正な配置について、P31 分野別の考え方「5-2 交通環境」の「①駅前広場の整備による利便性の向上」及び P32 「③駐車場や駐輪場の適正な配置と歩行者の安全性の確保」のご意見として承りました。頂いたご意見は関係機関と情報共有させていただきます。

(2)ご意見を反映したもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
5	26	<p>星川駅周辺の大型マンション建築ラッシュにより若い子育て世代が増える一方、従前からの住人の高齢化も進み、どちらにも適応したまちづくりが望まれる。</p> <p>また昨今の自然災害の激甚化により、万が一の際における街の防災対策が急務になる。提案は地域一体の電線の地下化。まちづくりの基本的な考え方「歩行者に優しい街」と「利便性が高く魅力あふれる街」両面、さらに防災面からの理由。</p> <p>街一体の電柱を全て撤去し電線を地下に埋中させる事により、田舎の様な古く雑多な見栄えから電線のない諸外国の観光地の街並みの様なモダンな景観に一変させる。一部のマンション歩道や商店街歩道では既に実施済みだが、街全体の電柱撤去により沢山の細い歩道にもベビーカーや車椅子の歩道スペースが確保され、すれ違う歩行人の快適性が生まれる。併せて歩道を段差や危険な傾斜のないデザインや色合いで統一させ街一体を仮想テーマパークの様なイメージにする事で、魅力的な街並みとして地元のみならず他地域からもマイクロリズムのような観光需要を喚起させる。</p>	<p>頂いたご意見を p.26 分野別の考え方「5-1 土地利用」に反映しました。</p> <p>【反映箇所】</p> <p>相模鉄道本線（星川駅～天王町駅間）連続立体交差事業や関連する星川駅周辺道路整備が進められている中で、土地利用については、地区北側の区心部としての拠点性の不足や星川駅周辺の整備や開発によるまちづくりへの影響および駅南側の居住環境等の向上に向けたまちづくりの誘導などが課題としてあげられています。<u>また、新しいマンションの建設などにより若い世代の人口が増える一方、地域では高齢化も進んでいるため、どちらにも適応した安全・安心で魅力あるまちづくりが望まれます。</u></p> <p>また、横浜市では「横浜市無電柱化推進計画」により、都市の防災力の向上や安全で快適な歩行空間の確保等を目的に、無電柱化に取り組んでいます。いただいたご意見は関係部署と情報共有させていただきます。</p>
6	26 37 40	<p>①星川駅について感じる課題</p> <p>(1) 駅自体に商業施設が少なく乗降者が駅を素通りしている。</p> <p>(2) 近隣住民が集う憩いの場としての場所・機能が無い。</p> <p>②上記課題に対する対応策</p> <p>(1) 高架化により出来た高架下のスペースを有効活用する。</p> <p>具体的には、スーパー、ドラッグストア、飲食店、喫茶店、書店を誘致する。</p>	<p>P26 分野別の考え方「5-1 土地利用」の「連続立体化による高架下空間等を生かしたにぎわい創出」及び P37 分野別の考え方「5-4 都市の魅力・活力・防災」の「星川駅周辺の交流エリア（語らい、くつろぐ当の空間）を確保し人々の交流を活性化」のご意見として承りました。</p> <p>また、頂いたご意見を p.40 分野別の考え</p>

	<p>(2) 駅という人々が行きかう場所なので、単なる駅ではなく広場としての機能を持たせ、近隣住民の憩いの場として活用する。</p> <p>例えば、高架下のスペースを活用して大きな階段上の広場をつくり、緑を配置するなどして、人が集まりくつろぐ場所にする。</p>	<p>方「5-4都市の魅力・活力・防災」に反映しました。</p> <p>【反映箇所】</p> <p>また、星川駅周辺には、自治会等各種の地域団体が活動できるオープンスペースや飲食店やカフェを含む休憩施設や、<u>地域住民が集う憩いの場としての施設が不足しています。</u></p> <p>今後の高架下の活用については事業者と調情報共有させていただきます。</p>
--	---	---

(3) 今後の参考とさせていただくもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
7	30 33	星川駅周辺は保育施設も多く、朝夕送り迎えの自転車も多い。歩行者、自転車、車がそれぞれ安心して移動できる形を、この計画の中で位置づけ、保土ヶ谷や横浜のモデルケースにはどうか。特に区役所前の通りから試験的に対策して欲しい。	交通環境については、P30 分野別の考え方「5-2交通環境」の中で、歩行者空間については、P33 分野別の考え方「5-3歩行者空間」の中で検討を進める上で、いただいたご意見を参考とさせていただきます。
8	—	高架下に色々な球技の壁あてができる場所を作ってほしい。サッカー、野球・テニス・その他など独占にならないように別々にしてほしい。	今後の参考とさせていただきます。なお、高架下の活用については事業者と情報共有させていただきます。
9	—	もう少し「賑やかな」街にすべき。人が集まれば「文化」も生まれる。	今後の参考とさせていただきます。
10	—	今はなかなか野球をやらせてあげられる場所が少なく、思い切りバットを振れるところも同じく少ないと感じている。それでも野球が上手になりたいプロ野球選手になりたいなど思っている子も多くいる。高架下にバッティングセンターがあると子供達の夢もますます広がり楽しく過ごせると思う。	今後の参考とさせていただきます。なお、高架下の活用については事業者と情報共有させていただきます。
11	—	高架下土地活用について、スリーオンスリーのバスケットコートを設置してほしい。	今後の参考とさせていただきます。なお、高架下の活用については事業者と情報共有させていただきます。
12	—	星川には保土ヶ谷公園があり、星川駅周辺が整備されれば、外からの来訪者も多	いただいたご意見は、今後のまちづくりを推進していくうえで参考にさせていただきます。

		くなり、防犯性においては不安が出てくる可能性がある。まちづくりの範囲内だけでも、不審者の検知や、子供たちに万が一のことが起こった時に、子供たちの通った経路がすぐにわかるよう、防犯カメラや IT の導入を検討してほしい。	す。
13	—	<p>星川駅周辺のまちづくりに自分なりのご提案があります。</p> <p>区民の代表によりプロジェクトチームを作り、行政の方と連携をとりながら区政 100 周年に向け一人ひとりが保土ヶ谷に住んでよかった、住みたいと思っただけの街づくりを進められたら良いなと思いを考えました。</p> <p>【提案】 市民による保土ヶ谷区政 100 周年記念プロジェクト（仮称） （仮称）保土ヶ谷区民センターの建設 歴史を学ぶ（保土ヶ谷区歴史博物館（仮称）併設） 地域の問題をみんなで共有し、解決することで繋がりが、より深くなり安心して暮らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決への取り組みを他の地域との情報共有することにより選択肢が増える。また各地域の問題解決の競争が始まり、より住みよいまちづくりを推進することになる。 <p>プロジェクトを推進していくなかで自分たちの街が少しずつよく変わっていくことを体感できれば生きがいにもなると思います。</p> <p>【具体的な取り組み】 プロジェクトチームの結成 議論：このプロジェクトの進め方・区民センターの構想 等 ⇒参考例 →モデルとなる地域を立ち上げ →モデルとなる地域を増やす →地域別の成果報告・競争イベントを開催 ⇒区政 100 周年 中心拠点の建設 保土ヶ谷区民センターの建設完成 ⇒区政 200 周年へ</p>	<p>いただいたご意見を関係部署と情報共有させていただきます。</p>

(4) 関係機関と情報共有等するもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
14	—	<p>禁煙（歩きタバコ含む）エリアを明確にしてほしい。川辺公園も、駅周辺も、区役所前も平気で吸って、ポイ捨てる人も見かける。</p>	<p>いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。</p>
15		<p>防災からの面では、高確率で発生する可能性のある首都圏直下地震の防災・減災を視野に入れるのが喫緊の課題。今後起こりうる自然災害激甚化を想定し防災・減災のまちづくりを目指すにあたって、十分な歩行非難ルート確保は最重要事項。昨年の千葉県の大規模台風災害でも問題になった電柱転倒の問題は避難や救助の際には一刻を争う事態で大きな障害になる。</p> <p>緊急車両の進路遮断や子供・高齢者・障害者の避難路妨害などこちらも大きな問題になる。被害地域の保証問題等も発生し財政圧迫の原因ともなりうる可能性がある。</p> <p>自然災害の際にも影響のないよう地下にインフラ設備を集約し、復旧・メンテナンス作業の効率化を促進して非常時でも迅速な復旧・復興が可能になる様な体制にすれば、地域住民は安心して暮らせ、また他地域の人にも災害に強い街の印象を与えられる。</p> <p>相模鉄道本線の連続立体交差事業に伴うまちの変化がちょうど区政 100 周年に向けてのまちづくりと同時進行であるこのタイミングでぜひ先進的な取り組みをしてほしい。</p> <p>街全体が古くなり過疎化も進む全国の市町村が活性化を目指す際のロールモデルとなる様な取り組みの先陣を切って欲しいと思う。</p>	<p>いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。</p>
16	—	<p>子育て支援施設を作って頂きたい。</p> <p>さいたま市の子育て施設では、車で行ける児童館が多くあり、子育て世代には助かる施設が多かった。中でも与野にある、「さいたま市子ども家庭総合センターあいぱれっと」は駐車場もあり、子育ての相談員や支援員が常駐してくれていて、広い室内プレイ広場でのびのび子</p>	<p>いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。</p>

		<p>どもが遊べる施設であった。横浜では、地域子育て支援拠点こっころを1度利用したが、やはりそういった施設が少ないように思う。</p>	
17	—	<p>星川駅の鉄道むすめ「星川みほし」ちゃんを積極的に活用し所々目印として設置するなど、目に入るのは電柱や電線ではなく、スッキリと統一感のある街並みにしてほしい。また、「星川みほし」ちゃんが入った街灯などにすればキャラクター好きな人も街のファンとして惹きつける事が出来る。</p> <p>今後計画中の星川駅高架下の店舗出店や多目的スペース設置などの有効活用と併せて消費を増やし街全体の活性化に繋げられる。イベント時だけ人が密集し商店なども賑わうが、それ以外は閑散とした街ではなく、常に他地域からの往来もあり商店などはいつも活気のある様な工夫が必要だと思う。</p>	<p>いただいたご意見は鉄道会社と情報共有すると共に、今後の参考にさせていただきます。</p>
18	—	<p>保土ヶ谷区役所と星川駅を、屋根付きの歩道橋のように、駅から直結するようには是非整備してほしい。天候が荒れている時は、高齢者や車いすの方等が、狭い橋を渡り、信号待ちし、階段を上る姿を見て、とても辛そうに感じた。駅前に障害者・高齢者向けの施設があるにも関わらず、バリアフリー化が進んでおらず残念に思う。児童相談所も立て直すと聞いている。是非、駅から直接、区役所にいけるような整備・バリアフリー化をしてほしい。</p>	<p>いただいたご意見を関係部署と情報共有させていただきます。</p>
19	—	<p>星川駅駐輪場とSFビル立体駐車場の間歩行者専用の入口について。何年か前から自転車が通れないよう、花壇が置かれた。柵と花壇の幅が狭く、足をぶつけていた人を数人見たことがある。何度か斜めに移動してくれているのを見た時は通りやすく、ほっとしていたのもつかの間、すぐに戻されてしまった。通勤で早く電車に乗りたく、そこを使っている方</p>	<p>いただいたご意見は関係機関と情報共有すると共に、今後の参考にさせていただきます。</p>

		が多い。花壇が置かれる前は対向の方が来ると反対側を通るなどスムーズに歩いていたのが、通り終わるのを待たないと通れない。自転車が通れないことを優先にするのではなく歩行者優先を望む。	
20	—	街の防災対策として電線の地下化を進めてほしい。新設される駅南側バス停広場から高架沿いビジネスパーク方面への都市計画道路を利用して電線類の地中化を行ってほしい。 大門通りはバスが通るには道幅が狭く、小さい子供にとってはあまり安全ではない。至る所にある電柱が通行の妨げになってしまうことも多いため、地下に電線を埋めることまで含めた道路整備をお願いしたい。	横浜市では「横浜市無電柱化推進計画」により、都市の防災力の向上や安全で快適な歩行空間の確保等を目的に、無電柱化に取り組んでいます。いただいたご意見は関係部署と情報共有させていただきます。
21		電線類地中化の提案 新設される駅南バス停広場から高架沿いビジネスパーク方面への都市計画道路を利用して電線類の地中化を行う。 そのことにより南側住宅地内の狭隘道路の無電柱化が図られ狭隘道路対策にも結び付くと思う。	横浜市では「横浜市無電柱化推進計画」により、都市の防災力の向上や安全で快適な歩行空間の確保等を目的に、無電柱化に取り組んでいます。いただいたご意見は関係部署と情報共有させていただきます。
22	—	自然災害の際に影響のないよう地下にインフラ設備を集約し、復旧・メンテナンス作業の効率化を促進して非常時でも迅速な復旧・復興が可能になるような体制を整えてほしい。	いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。
23	—	交通環境というか、権太坂地域から区役所のある星川駅界限迄のバス路線を作ってほしい。区役所に行きやすい環境を整えてほしい。	いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。
24	—	星川駅の周辺はタイル貼りの道やビルの通路、階段が多く、雪や雨の日は滑りやすく非常に危ない。美観より安全が優先。保土ヶ谷区は歩道があるけれどガタガタで歩道の下に木の根が張り出し歩きづらい。星川駅から区役所に行く橋も狭すぎる。星川駅から歩道橋で区役所の前に降りる場所を造ると良いと思う。	いただいたご意見を関係部署と情報共有させていただきます。
25	—	星川中央公園の北西側の交差点を、星川小学校から北へ進み16号線に出よう	星川駅周辺の道路整備において、右折車線の計画があります。いただいたご意見を

		<p>としているときに右折車がいるとなかなか直進できない。右折斜線を作ってくほしい。</p>	<p>関係部署と情報共有させていただきます。</p>
26	4	<p>コーナン前からいなげやへの歩道（特に星川橋周辺）が危険。いつか事故が起これるといつも不安、危険を感じる。高齢者が車道で車スレスレに杖をついて渡る姿もよく見かける。</p>	<p>ご意見を頂きました星川人道橋を含む道路整備については、保土ヶ谷区バリアフリー基本構想に基づく道路特定事業計画（令和2年3月策定）において、整備計画が定められ、星川橋の運用形態を協議している状況です。頂いたご意見は関係部署と情報共有させていただきます。</p>
27	—	<p>今回のまちづくり範囲として、25系統の市営バスが通る大門通りの一部が含まれていると思う。星川駅周辺の大門通りは、バスが通るには道幅が狭く、小さい子供にとってはあまり安全ではない。道幅を広げられると思いますが、いたるところにある電柱が通行の妨げになってしまうことも多いため、地下に電線を埋めることまで含めた道路整備をしてほしい。</p> <p>また、将来、自動運転が普及する世の中を見据えると自動運転の車やバスが問題なく通れるような道路、交差点の設計をしてほしい。</p> <p>星川は両側を山で挟まれており、多くの人たちが住んでおり、通学、通勤で電車を使う人たちの中には、坂道で苦勞している方々も多いと思う。今後の技術発展によっては、自動運転を活用した新しいモビリティサービスができ、利便性が増す可能性もあると思うので、まちづくりとしてはそういったことも考慮して頂けるとありがたい。</p>	<p>いただいたご意見を関係機関と情報共有させていただきます。</p>
28	4	<p>星川人道橋は階段がある為車いすでの移動ができない。星川橋に歩道を整備することで階段の無い歩道が整備できると思う。</p>	<p>ご意見を頂きました星川人道橋を含む道路整備については、保土ヶ谷区バリアフリー基本構想に基づく道路特定事業計画（令和2年3月策定）において、整備計画が定められ、星川橋の運用形態を協議している状況です。頂いたご意見は関係部署と情報共有させていただきます。</p>

(5) 計画にご賛同いただいたもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
29		<p>駅舎が新しくなったことはよかったが、周辺の安全性、利便性についてはまだまだ課題があると、これまで生活して感じていた。</p> <p>今回の活動で、星川がもっと魅力ある街になってくれると嬉しい。今回のガイドライン(案)を拝読し、これまでの星川よりも良くなることは感じた。</p> <p>一方で、お金をかけてまちづくりをしていくということであれば、もっと「未来」を見据えた計画を立てられると良いのではとも思った。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。</p> <p>頂いたご意見は、まちづくりを推進する上で、今後の参考とさせていただきます。</p>
30	—	<p>駅前が整備され、ロータリーが出来るのは大変ありがたい。駅を出てから、一般車の乗降エリアやバスの停留所までは雨に濡れずにたどり着けるような動線であり、かつ、車いすやベビーカーが楽にたどり着けるように、段差や道路横断がない動線になると大変ありがたい。</p> <p>また、星川駅の南西側は山もあり、山の上に住む人も多い。そうした人たちが少しでも早く、楽に駅にたどり着けるように、駅改札の2階から、そのまま上り坂までフラットに続く遊歩道があると良い。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見を関係部署と情報共有させていただきます。</p>
31	—	<p>ガイドラインは良いと思う。</p> <p>16号線から星川駅北口への徒歩でのアクセスが改善されると嬉しい。NTTの横を通ることができれば、保土ヶ谷警察署またはコーナンの脇を通る必要がなくなり移動時間が短くなる。</p>	<p>ご賛同いただきありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見は関係機関へ伝えます。</p>